

富士製作所の木村繁雄会長

旭日単光章を受賞

「従業員や多くの関係者に支えられ」

「ナット一筋で70有年」と、緩み止めのダブルロックナット、中間位置へ

素早く挿入できるクイツ

クナットなどで知られる

富士製作所の木村繁雄会

長が旭日単光章を受賞し

た。今回の受賞は「元気

なモノ作り中小企業30

0社」の経済産業大臣表

彰の功績が評価されたも

の。

同社は多品種少量生産

を強みとし、常時1000

00万種以上の即納体制

で橋梁や高速道路の現場

を支えてきた。同社によ

れば、切削ナットは鋼材

を切る・削るという作業

工程で製造するため、原

材料を変化することがな

く強く割れにくいナット

となる一方、職人による

工作のようなもので大量

生産には適さないとされ

ていたという。そこで、

豊富な原材料の在庫と、

どのような形状の特殊品

でも加工できる技を持つ

た職人、およびその職人

をサポートする体制を整

えることで、迅速に全サ

イズ、あらゆる鋼種で多

品種少量生産を可能とし

てきた。特に内径150

ミにも及ぶ大型ナットを

製造できるのは同社だけ

とされ、切削ナット製造

のオンリーワン企業とし

て支持されている。

強度と品質への定評が

あり、特に橋梁や高速道

路、船舶、高層ビルなど

での採用が多く、例えば

瀬戸大橋のワイヤーロー

プの結束部分に、平径70

ミ厚さ45ミリの大型切削ナ

ットが数千個規模で使用

されている。

木村会長は叙勲を受け

「4月29日の新聞に春の

叙勲の発令が掲載された

時、想像以上に多数のお

祝いメッセージを頂き、

喜びと驚き、そして身の

引き締まる思いがしまし

た。従業員や多くの関係

者に支えられ、長年頑張

ってきた事が大きな受章

となり、大変光栄に思い

ます」と話す。

